

「奥能登と御陣乗太鼓、輪島大祭」をご案内 / 「東京には無い勇壮な祭り」

氏名：日向 博 職業：団体職員 都道府県：東京都

「奥能登と御陣乗太鼓、輪島大祭」をご案内

今回は、東京武蔵野市・三鷹市で介護関係の仕事をしている方など女性5名を奥能登にご案内しました。

自分は、墓参りを兼ねて石川県(金沢市)に1日早く8月23日に入りましたが、金沢はフェーン現象で凄まじい暑さ。(同じ日にたまたま金沢に来ていた七尾市出身で東京在住の人と同じことを言っていました)

翌24日に能登空港に5人を迎えに行ったのですが前日から懸念していた台風がどのコースで、速さがどうなのか、などと心配しておりました。場合によっては、飛行機が飛ばないこともあるので、5人とはメールなどを頻りに繰り返しましたが、羽田空港では「天候調査中」との表示。結局は定刻通りに能登空港に着陸しました。空港で迎えた後、見附島(軍艦島)、狼煙(禄剛埼灯台)を廻り、「つばき茶屋」で昼食。お店の方も飛行機のことを心配して下さっていました。お店の方に「観光特使」の話をしたところ労っていただくとともに、先日は栃木県から同じように観光特使の方がこられたと話されていました。

昼食後、時國家、塩田、千枚田を廻って輪島で一泊。初めての方ばかりでしたので、能登の代表的なところを中心に観光案内をしました。

禄剛埼では、灯台の手前から見る海原は、地球が丸いことを感じたそうです。この日は輪島大祭(住吉神社)。宿はホテルこうしゅうえん(旧ホテル 高州園)でしたので、夕食後にホテル内で“御陣乗太鼓”の公演を見てから、キリコ巡行と市役所前三角州でのキリコ参集と松明神事を見ました。

翌朝は、朝市での買い物。その後、總持寺祖院、ヤセの断崖を見て回り、穴水での昼食と“ボラ待ちやぐら”を見た後に、能登空港に向かい5人を見送りました。初めての能登でしたが、とても楽しかったと言葉をもらいました。やはり観光もさることながら、女性は“食”の方に興味があるようでした。

今回は加賀地方を案内したいと思っています。

「東京には無い勇壮な祭り」

介護関係の仕事で知り合った方に、「いしかわ観光特使」になる前から石川県の良いところを紹介したところ、ご家族で平成29年の夏に輪島大祭(輪島崎)と千里浜なぎさドライブウェイなど行ってくださいました。

その後、観光特使になったことを話したところ、以前とは別なところに行ってみようとのことで、今度はご友人(長野県在住)と女性同士の二人旅とのことでしたので、「石崎奉燈祭」の成り立ちなどの歴史を交えてご紹介しました。宿泊は近くの和倉温泉を紹介し、行ってこられました。

しばらくしてお礼のメールを頂戴し、「東京には無い勇壮な祭りを紹介してくださり、ありがとうございました」とのことでした。

確かに東京で生まれ育った方にしてみますと、奉燈の形、大きさ、重さ、掛け声など他の有名な大きな祭りとは違ったものばかりを、あの堂前で、まさに目の前でわずか数10センチのところを歩いていく醍醐味に驚嘆されたそうです

メールをいただいた後にお会いし話を聞いた時もその方の目の輝きが違っていました。是非、ご友人や職場の方にもその感動をお話しいただき石川県に来ていただけるようお願いをいたしました。

